

皆さんこんにちは。2月も半ばとなりますと、ようやく春の兆しも見えてきます。いかがお過ごしですか。

20 年度の予算案が決まりました。新行革プランもまとまりました。新行革プランは、阪神淡路大震災からの復旧復興の課程で生じた、大きな収支ギャップを、これから 10 年程かけて埋めていこう、そして財政を確かなものにして、21 世紀の兵庫県の課題、「元気で安全・安心な兵庫づくり」を進めて行こうとするためにまとめたものです。人件費については職員の皆さんの協力も得て、この間に 3 割の削減と、給与につきましても概ね 5%の抑制をして頂きます。事務事業についても、県民の皆さんのご協力も得ながら、必要な見直しをしてまいります。投資水準については、復旧復興過程で非常に多くの努力をしてきましたので、他県に比べて 5 割ほど高い水準に高止まりしておりますので、これを他県並みに経過期間を設けながら見直していこうとするものです。20 年度予算はそのスタートの年となります。従って、一般会計で 11 年ぶりに 5%強の-2 兆円を切った 1 兆 9 千 7 百億円弱の予算となりました。県民の皆さんと共に明日の兵庫造りを目指して共に進めさせて下さい。従来の全方位型の予算から、21 世紀の課題に積極的に対応する課題対応型の予算に致しました。その象徴が少子化対策です。産死対策、二歳児対策、事業所内保育所の整備、病児保育の充実などに努めています。

まだ寒い日が続きます、元気で頑張りましょう。

発行元：いどとし.net 運営事務局

発行責任者：渡邊 勝幸

お問い合わせ：ido@idotoshi.net